

病院・医院名

ノバルティス ファーマ株式会社

SAS00477GK0004

2021年2月作成

神経内分泌腫瘍

サンドスタチンを 投与される患者さまへ

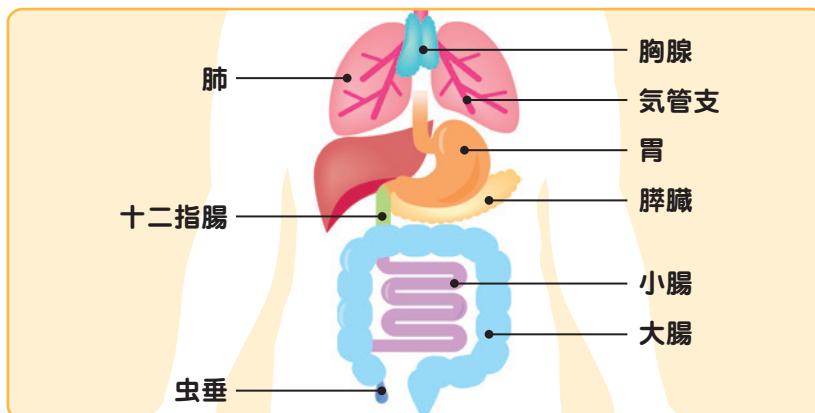
監修：社会医療法人誠光会 草津総合病院
院長特別補佐兼先進医療センター長
島津 章

通院日には必ずご持参ください。

神経内分泌腫瘍(NET)について

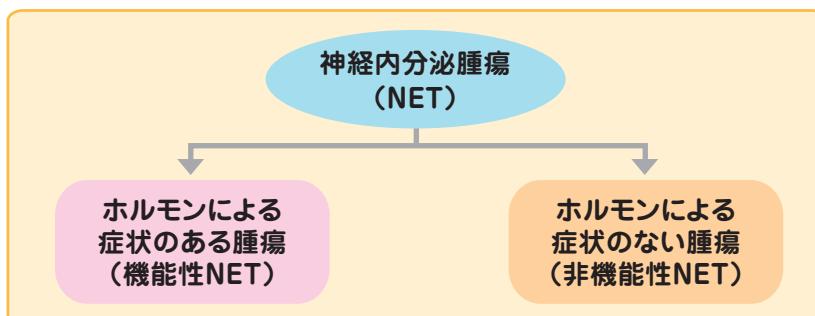
NET(Neuroendocrine tumor)とは、人体に広く分布する神経内分泌細胞からできる腫瘍で、脾臓や消化管など全身のさまざまな臓器にできます。

● NETのできる主な臓器



NETは、腫瘍から過剰に分泌されるホルモンによってさまざまな症状が引き起こされる機能性NETとホルモンによる症状のない非機能性NETに分けられます。

● NETの分類



「サンドスタチンとNET治療

膵臓や消化管にできた腫瘍から分泌されるホルモンにはさまざまな種類があり、ホルモンの種類によりそれぞれ症状が異なります。

サンドスタチンは、これらの腫瘍からホルモンの分泌を抑えるお薬で、過剰なホルモンによる症状の改善を目的に使用されます。

また、消化管にできた腫瘍が大きくなるのを抑える目的でも使用されます。

● サンドスタチンの適応

ホルモンによる症状の改善のために用いられる疾患

主な疾患	主に産生されるホルモン	主な臨床症状
ガストリン産生腫瘍 (ガストリノーマ)	ガストリン	消化性潰瘍、下痢、腹痛、下血など
VIP産生腫瘍 (VIPオーマ)	VIP*	重度の水様性下痢、脱水など
カルチノイド症候群 (セロトニン産生腫瘍)	セロトニン、ヒスタミンなど	皮膚の充血、かゆみ、喘息、下痢、腹痛など

*VIP: vasoactive intestinal peptide(血管作動性腸管ペプチド)

血管拡張作用を有するペプチドホルモン

腫瘍が大きくなるのを抑えるために用いられる疾患

消化管NET

「サンドスタチンの種類と投与方法

サンドスタチンには、皮下に注射するタイプ（サンドスタチン皮下注用）と、筋肉内に注射するタイプ（サンドスタチン LAR）があります。

● サンドスタチンの種類と注射する部位

1日数回、皮下に注射



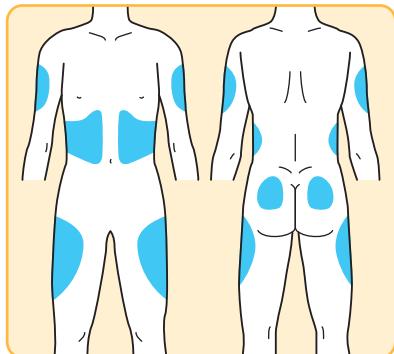
患者さま自身で毎日注射します。
症状改善のために使います。

4週毎に1回、筋肉内に注射

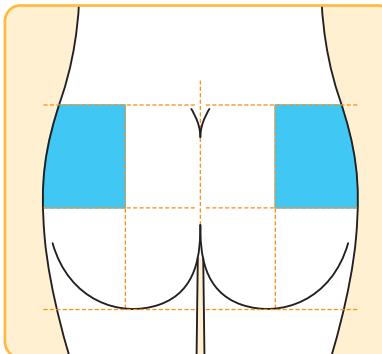


4週毎に1回、病院で注射します。
腫瘍が大きくなるのを抑えたり、
症状改善のために使います。

皮下に注射する場合



筋肉内に注射する場合



(上記の ■ 部位に注射します。)

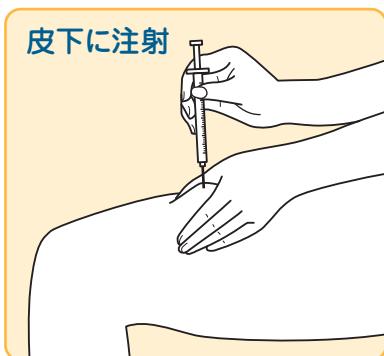
サンドスタチンの種類や投与方法は、治療の目的によって異なります（下表、p.6）。注射の回数や投与量は担当医の指示に従ってください。

● サンドスタチンの投与方法

治療の目的	製 剂	投与方法
	サンドスタチン 皮下注用	患者さま自身で、1日数回、決められた分量を皮下に注射します。
ホルモンによる 症状の改善	サンドスタチン LAR	サンドスタチン皮下注用から始めて (患者さま自身で注射)、 4週毎に1回のサンドスタチン LAR(病院で注射)に切り替えます。 初めの2週間は 両方の製剤を併用します。
消化管NETが 大きくなるのを 抑える	サンドスタチン LAR	病院で、サンドスタチンLARを 4週毎に1回、筋肉内に注射します。

患者さま自身で注射

皮下に注射



病院で注射

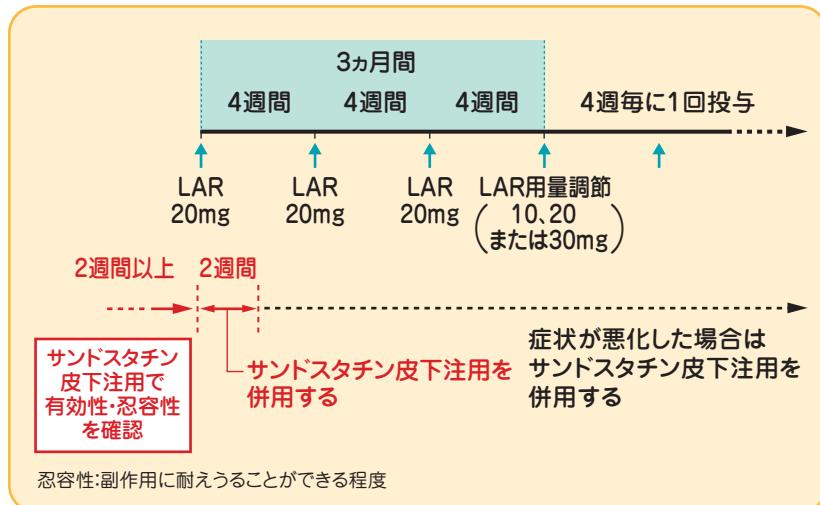
筋肉内に注射



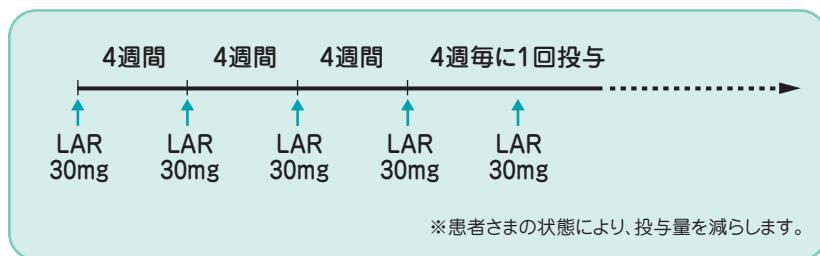
※繰り返し注射するので、左右交互に注射するなどして同じ部位はさけてください。

「サンドスタチンの投与方法

●ホルモンによる症状の改善の場合(サンドスタチンLAR)



●消化管NETが大きくなるのを抑える場合



「サンドスタチンの副作用

サンドスタチンでは、下に示すような副作用があらわれることがあります。このような症状が起こりましたら、担当医の先生に相談してください。

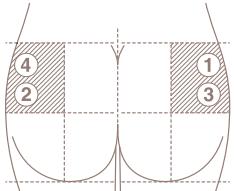
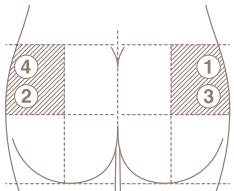
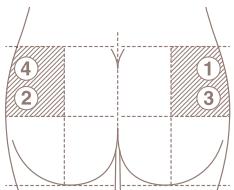
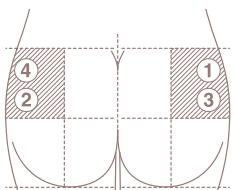


●こんなときは、すぐに担当医に連絡を！

ふらふら感、意識がうすれる、呼吸がしにくい、息をするとき、のどがヒューヒュー鳴る、発疹、皮膚がかゆい、皮膚が赤くなる、じん麻疹ができる、手足がむくむ、冷や汗、口や目のまわりがはれる、脈拍数が少ない（1分間に50拍以下）、息が切れる、めまいがする、疲れやすい

ほかにも体の異常を感じたら、担当医の先生や看護師、薬剤師の先生に相談してください。

サンドスタチンLARの投与カレンダー

日付	投与部位・投与量	検査値など
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	

併用しているサンドスタチン
皮下注用のアンプル数

気が付いたこと

次回来院
予定日

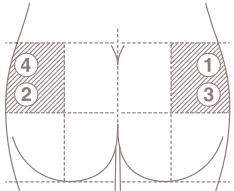
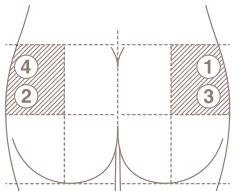
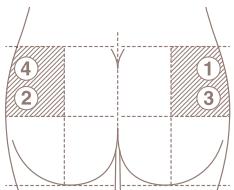
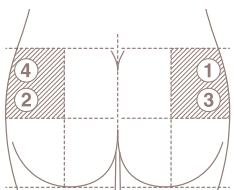
/

/

/

/

サンドスタチンLARの投与カレンダー

日付	投与部位・投与量	検査値など
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	

併用しているサンドスタチン
皮下注用のアンプル数

気が付いたこと

次回来院
予定日

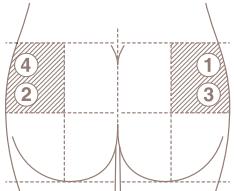
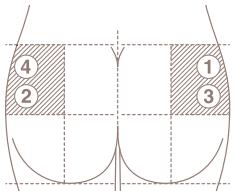
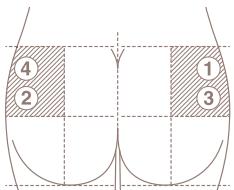
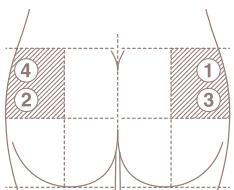
/

/

/

/

サンドスタチンLARの投与カレンダー

日付	投与部位・投与量	検査値など
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	

併用しているサンドスタチン
皮下注用のアンプル数

気が付いたこと

次回来院
予定日

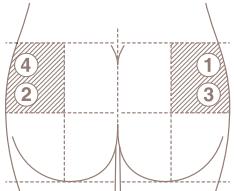
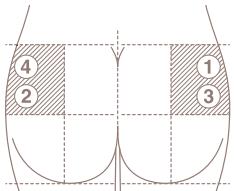
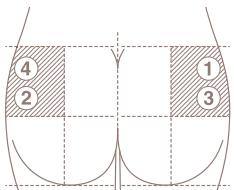
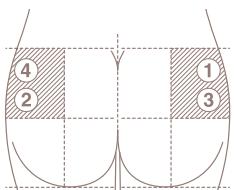
/

/

/

/

サンドスタチンLARの投与カレンダー

日付	投与部位・投与量	検査値など
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	
/	 (mg)	

併用しているサンドスタチン
皮下注用のアンプル数

気が付いたこと

次回来院
予定日

/

/

/

/